

# JFA 第27回全日本U-15フットサル選手権大会 三重県大会 実施要項

1. 主催 一般社団法人三重県サッカー協会
2. 主管 一般社団法人三重県サッカー協会フットサル委員会、三重県フットサル連盟
3. 協賛 株式会社モルテン
4. 日程 <一次ラウンド>2021年5月30日(日) 三重交通 G スポーツの杜 鈴鹿 体育館  
<決勝ラウンド>2021年6月13日(日) 三重交通 G スポーツの杜 鈴鹿 体育館
5. 参加資格 (1) フットサルチームの場合
  - ① 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「JFA」とする。）に「フットサル3種」、または「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること（準加盟チームを含む）。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル3種チーム」は、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。本項の適用対象となる選手の年齢は、「フットサル4種」年代のみとし、「フットサル3種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
  - ② 前項のチームに所属する2006年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
  - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
  - ④ チームの選手数が8名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。なお、主体となるチームの人数の制限はない。
    - I. チーム及びその選手は、それぞれ上記①、②を満たしていること。
    - II. 合同するチームの選手は、2005年4月2日以降に生まれた選手で、本協会に登録されていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。サッカーチームに所属する選手の合同も認める。
    - III. 極端な勝利目的の為の合同チームではないこと。
    - IV. 合同チームとしての参加を一般社団法人三重県サッカー協会（以下、「MFA」とする。）フットサル委員長が別途了承すること。
    - V. 大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、行う。
- (2) サッカーチームの場合
  - ① JFAに「3種」、「4種」、または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること（準加盟チームを含む）。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チ

ームについては、「3種」、「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。本項の適用対象となる選手の年齢は、「4種」年代のみとし、「3種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。

- ② 前項のチームに所属する 2006 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
- ④ チームの選手数が 8 名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。なお、主体となるチームの人数の制限はない。
  - I. チーム及びその選手は、それぞれ上記①、②を満たしていること。
  - II. 合同するチームの選手は、2005 年 4 月 2 日以降に生まれた選手で、本協会に登録されていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。サッカーチームに所属する選手の合同も認める。
  - III. 極端な勝利目的の為の合同チームではないこと。
  - IV. 合同チームとしての参加を MFA フットサル委員長が別途了承すること。
  - V. 大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、行う。
- (3) 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、JFA の女子加盟チームに登録されている選手を、移籍手続きを行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。
- (4) 都道府県大会、地域大会、全国大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
- (5) 選手および役員は、本三重県大会において複数のチームで参加できない。

**6. 参加チームの数** 参加チーム…15 チーム

## 7. 大会形式

一次ラウンド：15 チームを 3 チームずつ 5 グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ 1 位のチーム 5 チームに加え、各グループ 2 位の中で成績上位の 3 チームが決勝ラウンドへ進出する。

- (1) 順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
  - ① 当該チーム内の対戦成績
  - ② 当該チーム内の得失点差

- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
  - (ア) 警告1回 1ポイント
  - (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
  - (ウ) 退場1回 3ポイント
  - (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント
- ⑦ 抽選

各グループ2位の中で成績上位の1チームは、各グループにおける勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 各グループにおける総得失点差
- ② 各グループにおける総得点数
- ③ 抽選

(2) 決勝ラウンド：8チームによるノックアウト方式で行う。3位同士による東海大会出場チーム決定戦を行う。

## 8. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

## 9. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) ピッチサイズ：原則として、36m×18mとする。
- (2) ボール：モルテン製フットサル4号ボール
- (3) 競技者の数
  - 競技者の数：5名
  - 交代要員の数：9名以内
  - ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内。準加盟チームについては、その限りとししない。
- (4) チーム役員の数
  - 3名以内
- (5) 競技者の用具
  - ① ユニフォーム：
    - (ア) JFAのユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
    - (イ) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
    - (ウ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

- (エ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
  - (オ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
  - (カ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
  - (キ) ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
  - (ク) 正・副の2色については明確に異なる色とする。
  - (ケ) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
  - (コ) 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
  - (サ) その他のユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規程に則る。
- ② 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)
- ③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (6) 試合時間
- ① 20分間(各10分間からなる2つのピリオド)のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。
  - ② 準決勝・決勝のみ20分間(各10分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする
- (7) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)
- ① 1次ラウンド：引き分け
  - ② 決勝ラウンド：PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

- 10. 懲 罰**
- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
  - (2) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
  - (3) 前項により出場停止処分を受けたとき、1 次ラウンド終了時点で警告の累積が 1 回のとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
  - (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
  - (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は、MFA フットサル委員会の委員長とする。
- 11. 電子選手証**
- 各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
- ※選手証とは、本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。
- 12. 参 加 費**
- 1 日目出場チーム：1 チームあたり 8,000 円 (大会当日に徴収)  
2 日目進出チーム：1 チームあたり 4,000 円 (大会当日に徴収)
- 13. 表 彰**
- (1) 優勝、準優勝および 3 位のチームを表彰する。
  - (2) 優勝チームは 2022 年 01 月 08 日(土),09 日(日),10 日(月・祝)に行われる全国大会 (三重県) へ、準優勝および東海大会進出決定戦勝利チームは 2021 年 12 月 04 日(土)に行われる東海地域大会 (静岡県) への出場権が与えられる。
- 14. そ の 他**
- (1) ピッチレベルでの飲料は水のみとし、指定した場所でのみ飲水を認める。ピッチ内での飲水は認めない。
  - (2) 参加チームと選手は、JFA の基本規程および付属する諸規程 (ユニフォーム規程等) を順守しなければならない。詳細については、本協会ホームページを参照すること。(http://www.jfa.jp/) 実施要項に記載のない事項については、MFA フットサル委員会にて決定する。
  - (3) 引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる者であること。
  - (4) 資格を有するフットサル審判員を 1 名以上帯同していること。
  - (5) 帯同審判員はフットサル審判員証などの資格を証明できるものを大会当日に必ず持参すること。
  - (6) チームで出たゴミは必ず持ち帰ること。
  - (7) 参加者のケガなどの負傷については各チームで責任をもって対処願います。
  - (8) 参加チームは大会前日準備および全国大会の運営のご協力をお願いいたします。
  - (9) 「JFA サッカー活動の再開に向けたガイドライン」に沿って、チェックリストの提出などを参加チームや大会関係者に義務付けることがあります。

- (10)新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策として、試合形式や代表者会議・マッチコーディネーションミーティングなどについて、変更する場合があります。
- (11)新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策として、選手・チームスタッフ・審判・運営関係者の最少人数のみでの大会実施となる場合があります。
- (10)新型コロナウイルスの影響により、大会が延期または中止になる場合があります。

**【本件に関する問い合わせ先】**

一般社団法人三重県サッカー協会 フットサル委員会

3種担当 野上 正師